

第3章 現代の民主政治と政治参加の意義

1 日本国憲法の基本原理(p52~53)(資p108~111)

■大日本帝国憲法

1853ペリー



豊臣秀吉 1603徳川家康(幕府)



坂本龍馬(土佐藩)



西郷隆盛(薩摩藩)

板垣退助(土佐藩)



1889(1大日本帝国憲法)(2明治憲法)の制定

伊藤博文(長州藩)

天皇が定めるという形式…(3欽定憲法)

天皇が統治権を持つ…(4天皇主権)

天皇が軍隊の指揮命令権=(5統帥権)を持つ

軍部は内閣や議会のコントロールを受けない…(6統帥権の独立)

<大日本帝国憲法> p201を参照。

第1条「大日本帝国は(7 万世一系)の天皇これを統治す」

第3条「天皇は(8神聖)にして侵すべからず」

第11条「天皇は陸海軍を(9 統帥)す」

第29条「日本(10 臣民)は(11 法律)の範囲内において言論著作印行集会および結社の(12自由)を有す」

国民には(13臣民の権利)が天皇から与えられ、法律で制限した…(14法律の留保)

考えてみよう/大日本帝国憲法の内容を「天皇中心」にしたのは、なぜか？

<ヒント>幕藩体制

→資p108②

明治憲法下の政治機構

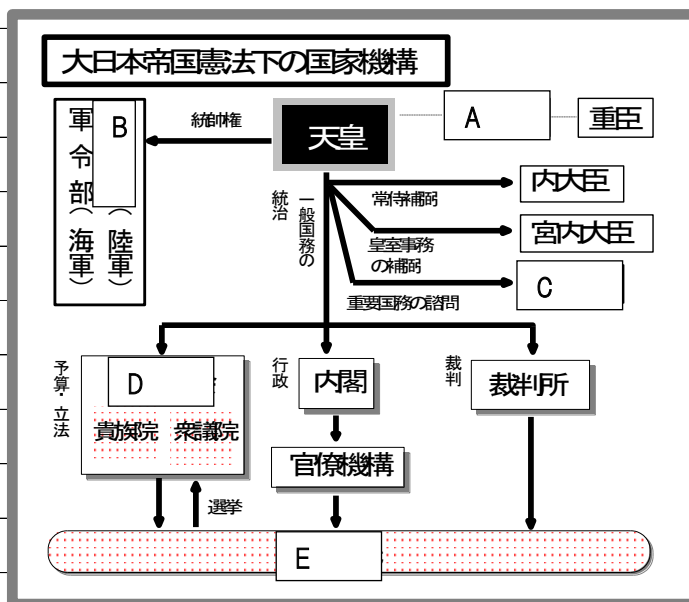
A 元老

B 参謀本部

C 枢密院

D 帝国議会

E 臣民



■ 日本国憲法の制定

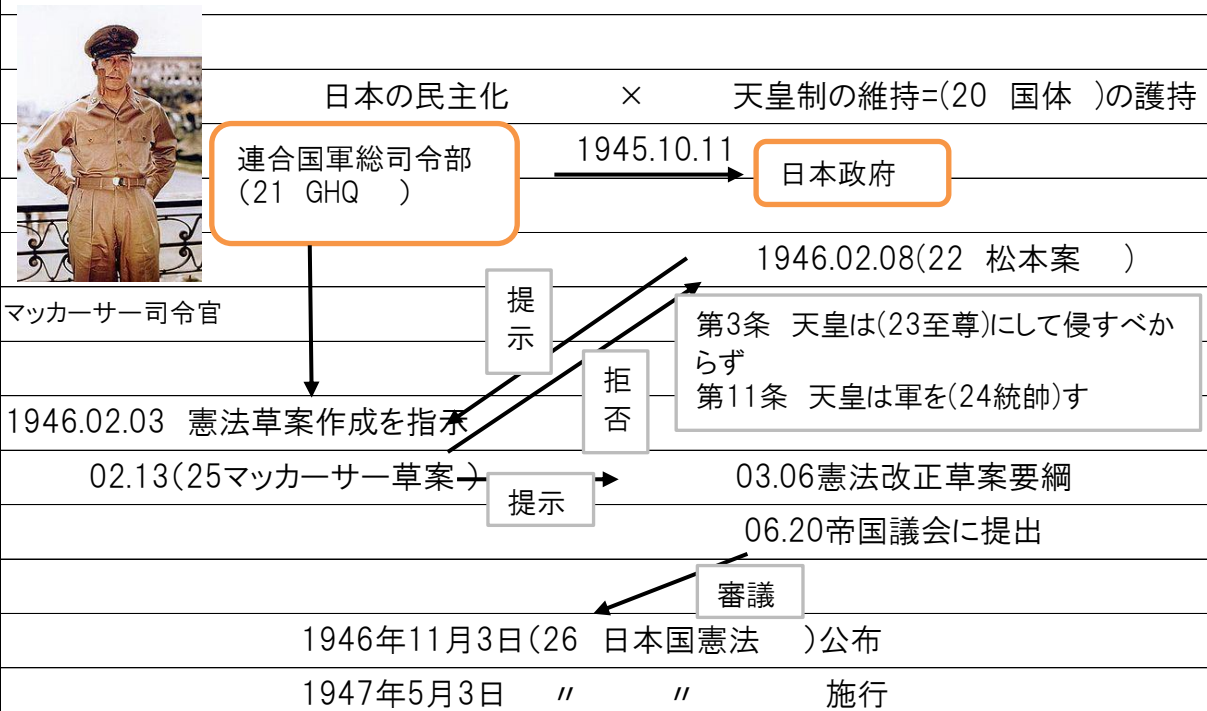
昭和天皇

1894-95 [a 日清]戦争	1931 [d 満州事変]
1904-05 [b 日露]戦争	1937 [e 日中]戦争
1914-18 [c 第一次]世界大戦	1941-45 [f 第二次]世界大戦



1945.8/14 (15 ポツダム宣言)受諾…日本の敗戦

- 資108③
- 7 連合国が指定する日本国領域内の諸地点は(16占領)される
 - 9 日本国の軍隊は完全に(17武装)を(18解除)される
 - 10 日本国政府は … (19民主主義)的傾向の復活強化に対する一切の障碍を除去する



マッカーサー司令官

考えてみよう/日本国憲法を制定する過程において、大きな問題点があるが、それは何か?



1945/9/27

[Aマッカーサー]と[B昭和天皇]会談



- A 1894-95(日清)戦争、下関条約、1895年、対中国
- B 1904-05(日露)戦争、ポーツマス条約、1905年、対ロシア
- C (韓国併合)条約、1910年、対朝鮮
- D 1914-18第一次(世界大戦)、ヴェルサイユ条約、
1922年対ドイツ(国際連盟・委任統治)